

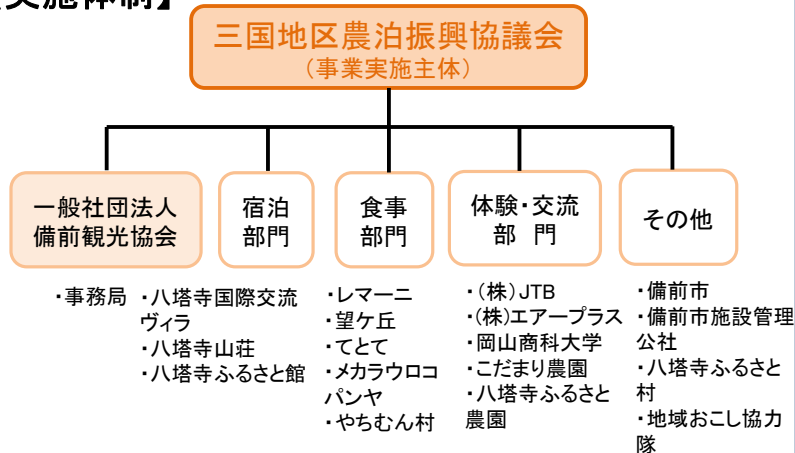
- 地域の相互連携、協力から生まれる活動から今後の活性化の基盤を構築する取り組み、および宿泊者数の取り扱い拡大、単価アップへの挑戦
- 地域の生産者や住民が誇りを持ってPRできる体験旅行プログラムの開発
- 八塔寺地区の農産物を最大限に活かしたメニュー開発、販路拡大による所得向上



【採択年度】
令和3年度

【事業実施期間】
令和3～4年度

【実施体制】



【特徴的な取組】

- 地域の特産を活かした商品開発(八塔寺おこわ、味噌、備前焼芋、お米)
- 新型コロナウイルス等感染症対策のための研修会
- FAMツアーの実施
- かやぶき民家ステイ(五右衛門風呂体験)
- 体験プログラムの拡充
- 八塔寺里山ウォーク体験



八塔寺国際交流ヴィラ



ヴィラ内の囲炉裏



感染症対策研修会

【取組内容】

＜備前市主要観光地の入込観光客数推移＞ (単位:千人)

	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	対前年比
旧閑谷学校(備前)	273	280	364	375	103%
日生諸島(日生)	558	454	456	505	110%
八塔寺(吉永)	62	45	30	33	110%

○地域の特産を活かした商品開発

地域の農家と連携をとりながら育てた野菜や山菜、米を活かした「八塔寺おこわ」を開発し、商品化を目指す。同時に販路開拓も行っていく。

○新型コロナウイルス感染症対策のための研修会

本事業関係者および観光事業者向けに感染症対策の専門家にお越しいただき研修を行う。どのような感染症においても「うつらない、うつさない」を徹底してもらう！！

○FAMツアーおよびモニターツアーの実施

専門家、インフルエンサー、大学生に1泊2日で宿泊体験してもらい、課題の洗い出し、改善に向けての意見交換会を行う。後に、一般消費者を対象としたモニターツアーも検討していく。

○体験型プログラムの拡充

“ここ”であるから楽しめることを開発、実施、検証し、体験の商品化を目指す！開発した体験プログラムは旅行会社等へ販促活動を行う予定。

インバウンド対応状況 (青:対応)

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約



旧閑谷学校(日本遺産)



備前焼(日本遺産)